



17日、18日に長崎市琴海村松町の琴海南部運動公園にて第37回琴海ふるさとまつりが行われました。寿限無からは、琴海南部体育館で作品展示部門に参加し、10点以上の作品を展示していただきました。毎日コツコツと作成した作品が展示されているのを見ると、少し誇らしく感じました。小学生の書道や絵画、地元クラブの作品なども鑑賞し、来年また、参加したいと目標ができました。



10月29日、じゅげむでは旬のかぼちゃを使った饅頭を作って、秋の爽やかな季節に茶話会を開きました。生地にかぼちゃを練りこんでほんのり黄色で丸い、まるでお月様のようなお饅頭の中には、これまたハチミツ入りのかぼちゃ餡が入っています。紅葉の窓飾りと大きなススキを眺めながら、自分たちで作った美味しいお饅頭とお茶をいただきました。



18日、風和の里の昼食は「行楽弁当」。できれば、皆で外で食べたいですが、紅葉や木の葉を飾って、「秋」を感じながら暖かい部屋でいただきました。弁当の蓋を開けるといふ楽しさが皆さんの顔に表れていて、普段よりも食が進んだようです。栗ご飯や天ぷら、白和え等々、秋の味覚たっぷりの弁当。「来年もお願いね。」とリクエストされました。

随 ず っ と り ば し

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。今月は風和の里の平川奈々さんです。

近頃テレビで話題になったのが“はんなり漬け”という漬物。はんなり、という言葉通り京都の漬物らしい。どんな漬物だろうか。私は漬物が好きで、一人きりの食事はつい漬物とご飯だけで済ますこともある。ぬか漬け、酒かす漬け、ビール漬け、しば漬け。想像していると温かいご飯が欲しくなる。中でも一番好きなのは姑が漬ける大根の漬物だ。ほのかに甘く、旨みがあって、こりっとした食感が最高の一品。一切れでご飯一杯入るが、ちびちびかじりながら熱いお茶を飲むの

も良い。とにかく美味しい。そんな素晴らしい漬物を漬ける姑が、先日俗世を去ってしまった。69歳。あまりに早い。私は貴女の娘になってまだ3年しか経っていないのに。漬物のレシピも教わっていない。泣き言を言えば笑われるだろうか。私が己の未熟を嘆くといつも「これからで良いのよ。これからで」と笑ってくれた姑。いつか同じ漬物を漬けられる日が来るよう、草葉の陰から応援してほしい。



せいひ会だより

2018年（平成30年）
12月1日発行
＜第224号＞
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



子どもからお年寄りまで大好きなホックホクのお芋。最近は秋の体験型観光プランにもなっているようです。土のぬくもりに触れながら巨大なお芋を掘り起こせば、みんなの笑顔もざっくざく。6月に植えた約100本の苗は順調に育ち、コンテナ3箱ほどのサツマイモが収穫できました。収穫されたお芋は、ふかし芋や芋ケンピ、芋ごはんでおしくいただきました。来年、芋ほり体験したい方は、ぜひ6月と11月にグループホームの職員に「ボランティアしたい！」と声をかけてください。高齢者施設のイベントは意外と楽しいですよ！

11月の行事

- 4日 芋堀り (GH)
- 7日 誕生日会 (通介)
- 9日 誕生日会 (通介)
- 17日 行楽弁当 (風和の里)
- 17日 西彼農高施設見学 (元亀の里)
- 24日 バスハイク (通介)
- 23-25日 西彼農高インターシブ (GH)ア

12月の行事予定

- 14日 誕生日会 (通介)
- 21日 第5回運営推進会議 (GH)
- 21日 クリスマス忘年会 (GH)
- 24日 クリスマス会 (通介)
- 25日 クリスマス会 (風和・寿限無)
- 上旬 クリスマス飾り作成 (元亀の家)





お誕生日おめでとう



西彼町平山郷茅場（かやば）に6人兄弟の3番目として生まれました。子供のころは末っ子を守りながら家の手伝い、親戚の叔父の紹介で同じ集落のご主人と結婚。結婚後は農業を営み、今でも米（7-8反）・麦・じゃがいもなどの作物を作り、近所の方に手伝って頂き出荷しているそうです。農作業に関しては、ご主人と姑は大変厳しい人で苦労の連続だったそうです。平成元年、近くの公民館に洋裁の先生が教えに来られ、農業の傍ら、浴衣の

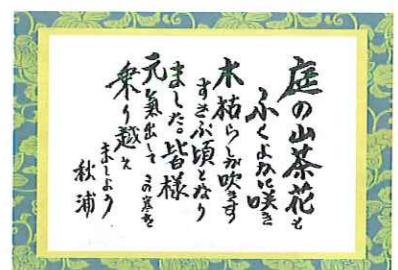
生地などで、ミシンを使用してチョッキ・ジャケット・ズボンなどを自ら作られていました。現在でもデイサービス利用時に「これ自分が作った」と嬉しそうに話して着ておられます。子供たちは近くに住んでおられ、時々訪ねてこられて、エイさんのお世話をしてくれるそうです。せいひ会のデイサービスに来て良かったと話してくださいませ。また、皆とお話しするのが楽しみ。疲れたらすぐ横になれるのが良い。との事でした。



松江恵美子様



渋谷アケミ様



秋浦克敏様



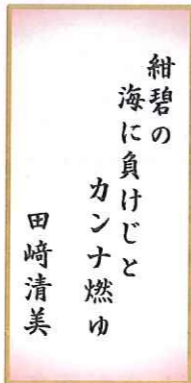
小濱恵美子様



元亀の里共同作品



荒瀬美智子様



紺碧の
海に負けごと
カンナ燃ゆ
田崎清美



職員紹介



丸山 太郎

4月からせいひ会に入職し、寿限無に配属されました。約10年ぶりに故郷の長崎に帰ってきて、介護士としては6年目になります。新しい環境では新たに学ぶこともあり、謙虚に学ぶ姿勢を持ち続けることの大切さを実感しています。これからもどうぞよろしくお願ひします。

LIFE IS A WORK OF ART 今月の作品紹介です。



11月3日から15日シニアヴィレッジせいひロビーにて「夢見る河童展」が行われました。ころこ庵の浜脇晴美さんの作品で、龍踊りをしている河童や釣りをしている河童など約50点が展示され、入居者様や来苑された方の心を癒してくれました。